

第16回全日本ユース(U-16)水球選手権大会－桃太郎カップ－【戦評】

会場：倉敷市屋内水泳センター 【2023/12/24】

この試合のプレー集計

男子Aリーグ戦

宮城県選抜

1	0	－	5
	0	－	4
	1	－	4
	0	－	3

16 福岡県選抜

審判：

PSO
潮崎 正一
縄井 裕平

宮城県選抜	10	SH数	27	福岡県選抜
	0	速攻数	9	
	2	ST・SB	14	
	0	SH・P誘発アシスト	8	
	20%	GK阻止率	80%	
5	EX反則数	5		

ST・SB：ボール奪取・SH阻止

【試合の流れ】

Aブロックの行方を握る一戦で、どちらが上位進出につながる勝利をつかむか。

【1P】

やや実力差がある両チーム。やや一方的に福岡が攻め続け、対する宮城は攻撃の端緒すら見いだせない状態となった。福岡が攻撃のたびにシュートを決める形となり、宮城0－5福岡という展開で第1ピリオド終了。宮城は外周からのシュート1本に終わった。

【2P】

宮城はなかなか攻撃につなげられず、福岡の⑧勝木に次々に決められる展開となったが、それでも前のピリオドよりもシュートにまではたどり着く形となった。宮城0－9福岡で前半を折り返した。

【3P】

宮城はピリオド前半に退水を奪って、そこを⑧細江が決めて、ようやく1点を返した。その後も、何とか攻撃がつながるようになって、退水を誘発するところまでには至ったものの、最後のシュートが決まらず、そこを福岡に逆襲されて、ペナルティで失点。宮城1－13福岡という状況で第3ピリオド終了。

【4P】

宮城は必死で攻撃するが、センターで退水を誘発しても最後のシュートを福岡GK①東が反応鋭くブロックして2点目を奪えずに、その間に福岡が着実に加点。残り時間1分を切ったところでの宮城が得たペナルティも、ここでも福岡GK①東がブロックして万事休す。最終的に宮城1－16福岡で、福岡が上位進出の足場を作った。